

高齢者就労ニーズ調査の結果について

1. 調査概要

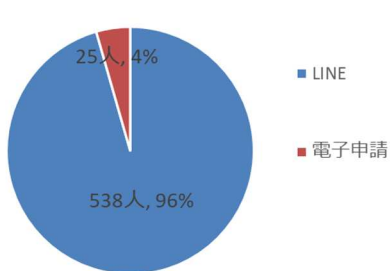
- (1) 目的：エイジレスに働ける社会の実現に向けた環境整備、また地域における高齢者の多様な雇用・就業機会の創出を図るため、高齢者の就業ニーズを把握し、今後の施策の参考とするため、アンケート調査を実施する。
- (2) 対象者：60歳以上の市民
- (3) 調査方法：電子申請、大津市LINEによるWEBアンケート方式
- (4) 周知方法：オレンジリングフォーラムなど高齢者向け講座や教室参加者、あんしん長寿相談所が実施する出前講座、市内はぴすこでチラシ等を配布。また、大津市公式LINE登録者にはLINEで案内。
- (5) 調査期間：令和7年9月19日（金）～10月20日（月）
- (6) 有効回答数：LINE回答 538件、電子申請回答 25件 合計563件

2. 調査結果

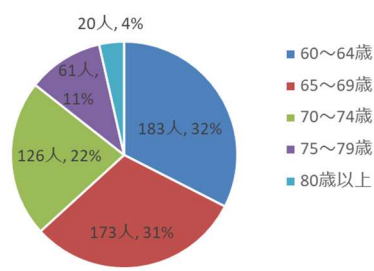
- (1) 回答者の状況（有効回答数：563件）

回答方法はLINE回答が96%と多かった。年代別回答者割合は60歳代が63%を占めた。回答者の性別は、男性45%、女性55%。現在、収入を伴う仕事をしている方は58%。

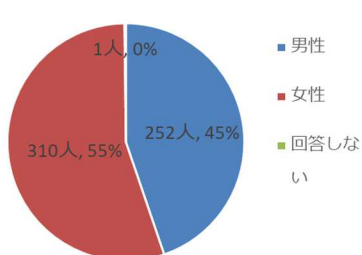
①回答方法



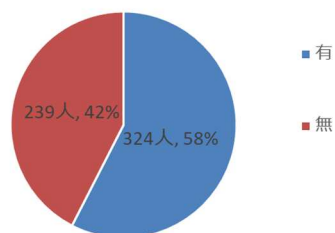
②年代別回答者割合



③回答者の性別



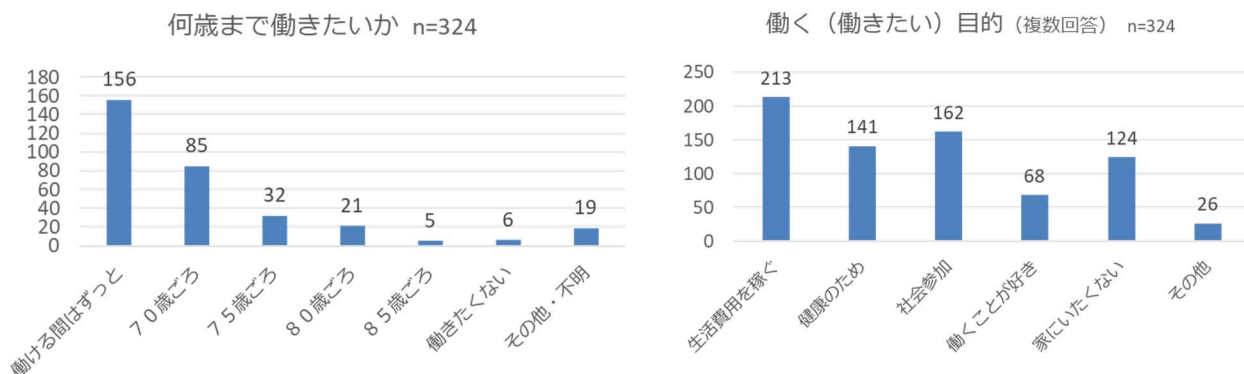
④収入を伴う仕事の有無



(2) 現在、収入を伴う仕事をしている方に聞きました。(有効回答数：324件)

何歳まで働きたいか？という問いに対しては、「働ける間はずっと」が最も多かった。

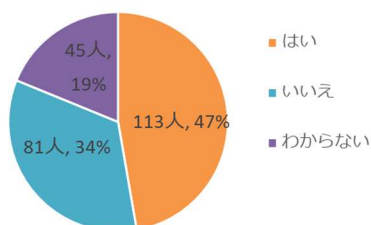
また働く目的は、「生活費用を稼ぐ」「社会参加」の順に多かった。



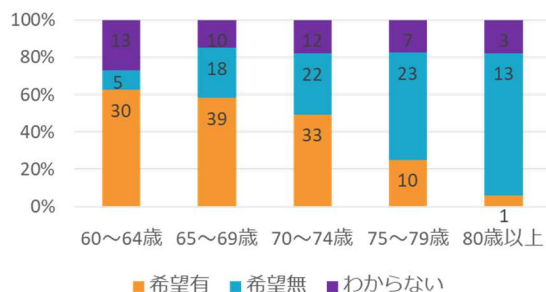
(3) 現在、収入を伴う仕事をしていない方に聞きました。(有効回答数：239件)

今後働きたいと考えている方は、47%。年代別にみると、60歳では約60%が「今後、働きたいと考えている」と回答。働きたい目的は、「生活費用を稼ぐ」「健康のため」の順に多かった。また、仕事を選ぶ際に重視することは、「就労日数や時間」「仕事内容」「就業場所・通勤」の順に多かった。

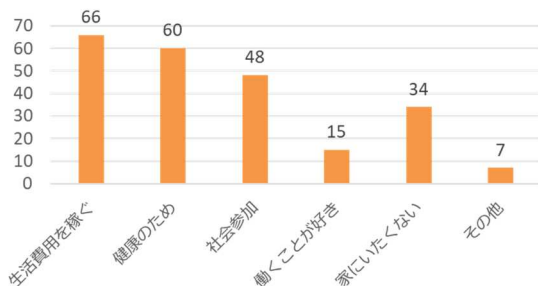
①今後、働きたいと考えていますか (n=239)



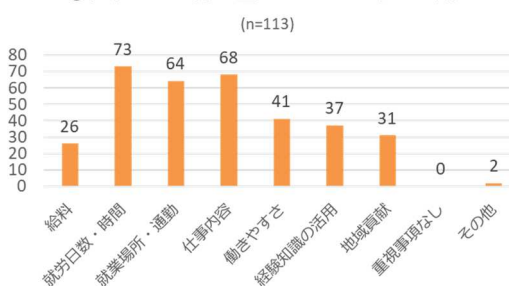
②年代別就業希望 (n=239)



③働きたい目的（複数回答）(n=113)



④仕事を選ぶ際に重視すること（複数回答）(n=113)



(4) 現在、収入を伴う仕事をしていない方で、今後働きたいと考えている方に聞きました。

(有効回答数：113件)

何歳まで働きたいか？という問いに対しては、「働ける間はずっと」が最も多かった。希望する雇用形態は、「パート・アルバイト」が最も多く、働く日数は「週2～3日」、1日に働く時間は「4～5時間」と回答した方が最も多い結果でした。

